

JA秋田厚生連 秋田厚生医療センター

病院の概要

開設年	昭和7年
開設者	秋田県厚生農業協同組合連合会
院長名	遠藤 和彦
病床数	一般477床、感染症2床
標榜科 (常勤医師数)	血液内科(6)、腎臓内科(4)、糖尿病・代謝内科(4)、呼吸器内科(3)、消化器内科(11)、循環器内科(6)、小児科(4)、小児外科(1)、消化器外科(9)、呼吸器・乳腺外科(2)、整形外科(7)、脳神経外科(3)、泌尿器科(2)、産婦人科(5)、眼科(2)、耳鼻咽喉科(3)、リハビリテーション科(1)、放射線科(2)、放射線治療科(1)、麻酔科(3)、緩和ケア内科(1)、病理診断科(2)、精神科、神経内科、心臓血管外科、皮膚科は非常勤医師が診療を行っています 計26科(81)
研修医 出身大学	秋田大学、東北大学、島根大学、自治医科大学
指導医数	51名(平成29年11月末現在)
外来患者数	1,074名/日(平成28年度)
入院患者数	426名/日(平成28年度)



病院の特徴

当院は秋田市北部に位置しますが、担当医療圏は隣接の男鹿市、潟上市、南秋田郡にまでおよび、県央北部地域の「one and only」といってもよい地域基幹病院で、がん診療連携拠点病院の認定も受けています。一次・二次救急に力を入れており、救急患者数は県内随一であり、プライマリケアの研修に重点をおいた初期研修プログラムとなっています。2011年4月からは秋田県からの委託により「秋田県総合診療・家庭医研修センター」が開設され、救急総合診療部との連携により、今後さらにこの分野の充実を計ることとなっています。

また、専門領域としても特にがん診療を中心とした消化器病や、心筋梗塞、脳卒中、腎臓病などの循環器病領域と脊椎外科領域については、三次救急からリハビリテーションまで一貫したスタッフと設備を有しており、高度専門領域の研修も可能です。

研修責任者コメント



齊藤 崇
出身地：秋田県
出身大学：秋田大学
専門科：循環器科

初期研修の根本理念は「将来専門とする分野にかかわらず一般的な診察において頻繁に関わる負傷又は疾病に対応できる基本的な診療能力を身に付ける」こととされています。当院は秋田県内最大の救急患者受入を誇るだけでなく、地域医療実習を2ヶ月に拡大し地域の連携医療機関であるcommunity hospital2箇所での研修により多様な臨床現場を経験することで「プライマリケア担当能力をしっかりと身に付ける」という理念の実践を図ってきました。救急カンファランス、研修医カンファランス、研修セミナーなど実践的かつ多彩な研修企画も豊富に組まれています。真の地域医療の修練と実践に情熱を燃やす諸君の参集を期待します。

研修医コメント



山田 雅浩
年次：1年次
出身地：秋田県
出身大学：秋田大学

『あなたが研修医として働く時、一番不安なことは何ですか?』そう質問された時、多くの学生の方は「当直」と答えるのではないのでしょうか。初期研修において最も身に付けなければならないものは「救急外来での初期対応力」です。そこで、当院における救急研修について少しご説明したいと思います。

当院は県内で最も救急外来患者数が多い病院です。研修医が2年間で経験する救急外来の症例数は、実に1200例にも及びます。日当直研修は研修医1人で入ることはなく、必ず指導医と共に入ります。そのため対応に困った際にも指導医に相談することができ、安心して救急研修を行うことができます。研修医向けの講義やカンファランスが多いのも当院の魅力の1つです。1年次の上半期には、救急外来での初期対応に的を絞った朝講義が月水金の週3回行われております。また、研修医が実際に経験した症例をプレゼンテーションする救急カンファランスも隔週で行われており、どれも救急外来での対応に役立つ内容となっております。

初期研修に不安を感じている方も、安心して学べる・働ける環境が当院にはあります。みなさんが見学に来て下さることを、心よりお待ちしております。



医局旅行



外科スキルラボ



クリスマスコンサート

研修内容

プログラムの目的と特徴

当院の研修プログラムの特徴は大きく3点あります。

一つ目は総合力重視で、外科、小児科、産婦人科、精神科、麻酔科も必修のまま残し、スーパーローテート方式を堅持したこと。二つ目は、「救急」研修ユニット重視であること。三つ目の特徴は、「地域医療」研修を2ヶ月に拡大し、地域医療重視型プログラムとしたこと。

また、選択科ブロックは8ヶ月とし、個々の研修医の研修設計に自由度が保てるよう最大限配慮するとともに、2年間の初期研修終了後も希望により1～2年間ローテーション継続ないし専門研修が可能な「後期研修導入プログラム」を連結設定しました。

【年 間】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内 科						外 科		救 急		麻酔科 小児科	
2年次	産婦人科	精神科	地域医療			自由選択 (8ヶ月)						

※診療科等の研修順序は研修医により異なります。

【当 直】

- 回数 3～4回/月
- 担当医師等 医師2名、看護師3名、薬剤師1名(21時まで)、放射線技師1名、臨床検査技師1名
- 当直時間 通常業務8時30分～17時の後、17時～8時30分に当直業務(夜研修17時～22時)
- 翌日勤務 当直明け休み

【院内勉強会】

(H29実績)

- 1) オリエンテーション(約2週間) 各部門のスタートアップ研修、接遇、医療安全、ワークショップ等
- 2) 研修セミナー
basic program1年次、前半46回(4月～8月、月水金曜朝)、後半13回(10月～12月、水曜朝)
advanced program 33回 外科スキルラボを含む。(4月～3月、研修医カンファランスと合同または火曜夕方)
- 3) 研修医カンファランス(第2・第4木曜夕方)
各人の担当症例の中から教育的価値が高く、全員で経験を共有すべきケースを発表します。
- 4) 救急カンファランス(第1・第3木曜夕方)
研修医による救急センターでの困難事例発表と、各科指導医による救急疾患関連レクチャー。

※他に秋田県農村医学会(年1回)、地域医療連携カンファランス、心エコー研修会、各種院内研修会、各診療科ごとのカンファランス等有。

後期研修

新専門医制度プログラム

- ・内科専門研修プログラム(定員3名)
- ・総合診療医養成プログラム(定員3名)
- ・整形外科専門研修プログラム(定員9名)

その他後期研修導入プログラム有
詳細は病院ホームページをご覧ください。

処 遇

基本給	1年次 月額(税込み)	499,800円
	2年次 月額(税込み)	531,400円
賞 与	1年次 年額(税込み)	761,124円
	2年次 年額(税込み)	1,250,400円
手 当	当直手当、通勤手当	
出 張	学会、研究会等への参加有(旅費支給有)	
休 暇	週休2日制、有給休暇(1年次10日・2年次20日) 盆・夏期・年末年始(計8日) 特別休暇有	
保 険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(病院加入有、個人は任意加入)	
宿 舎	病院借り上げ住宅(50,000円/月まで補助)	
健康診断	年2回(自己負担 無)	

募集要項

募集定員	12名
応募資格	平成31年3月医師国家試験受験予定者
申込締切	平成30年7月末日(予定)
試験日	平成30年8月(2回を予定)
試験内容	面接、作文
病院見学	随時受入可(下記への事前連絡必要)

応募連絡先

所在地	〒011-0948 秋田市飯島西袋一丁目1番1号
担当者	総務管理課 臨床研修担当
電 話	018-880-3000
F A X	018-880-3040
E-mail	akikumi@akikumihsp.com
U R L	http://www.akikumihsp.com



研修医(研修医室)



総合診療カンファランス(宮崎大学 吉村教授)

交通案内・周辺環境



JR土崎駅からタクシーで10分、秋田自動車道秋田北ICから5分